

2026年6月1日
 フューチャーセキュアウェイブ株式会社

伴走型セキュリティ支援サービス『SECUREWAVE Partner』において
攻撃者視点のリスク評価
セキュリティスコア機能の提供を開始



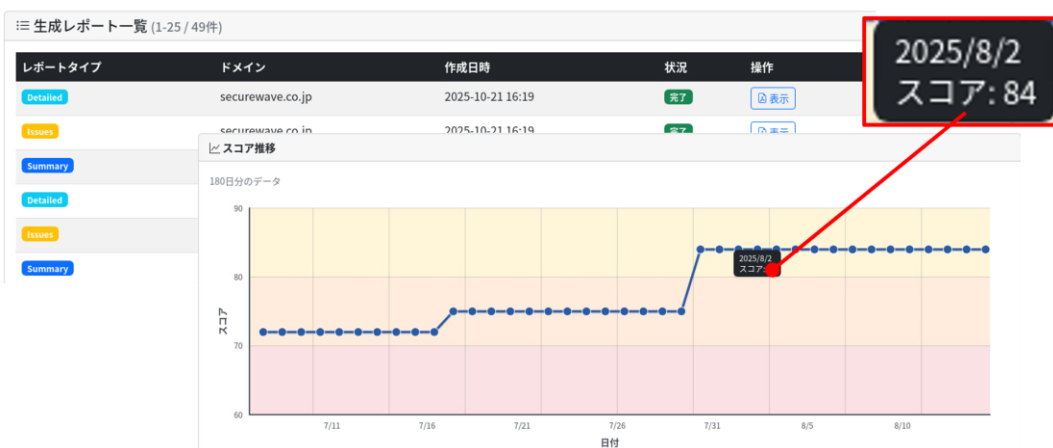
フューチャーセキュアウェイブ株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役:稲垣 哲也、以下「フューチャーセキュアウェイブ」)は、情報セキュリティ担当者が抱える課題を包括的に支援する伴走サービス『SECUREWAVE Partner』の新機能として、自社のセキュリティリスクを可視化するセキュリティスコア機能を2026年6月よりリリースいたします。

本機能は、世界各国の企業や政府機関で広く採用されている SecurityScorecard, Inc.(本社:米国ニューヨーク州)の高度なセキュリティ評価プラットフォームを活用しています。これにより、グローバル基準の客観的なセキュリティ評価を自社のセキュリティ経営に活かすことが可能になります。

■ **新機能 セキュリティスコア機能とは**

自社のドメイン情報だけで、簡単に自社のセキュリティリスクを評価・可視化できるサービスです。企業ドメインを攻撃者視点で分析し、潜在的なリスクをスコア化・可視化することで、セキュリティ課題を顕在化させます。

SECUREWAVE Partner のポータル上では、タイムラインによるセキュリティスコアの遷移や生成されたレポートをダウンロードして、詳細を確認することができます。



■ 評価を判断するセキュリティリスク 10 項目

以下のリスク項目から、総合的にセキュリティスコアを判断します。



■ 活用事例

・自社のセキュリティ態勢の継続的なモニタリング

ドメイン情報を入力するだけで、攻撃者視点のリスクをいつでも可視化できます。専門知識がなくても、自社サイトやシステムの潜在的な脆弱性を把握し、迅速な対策を講じるためのセルフチェックツールとして機能します。

・経営陣、上長向け報告の迅速化

複雑な技術的リスクを視覚的にわかりやすい「セキュリティスコア(点数)」や「タイムライン遷移」としてダッシュボード上で提示できます。専門用語を並べることなく、自社のセキュリティレベルの推移を客観的な指標でスムーズに定期報告することが可能になります。

■ SecurityScorecard 社について

SecurityScorecard 社は、サイバーセキュリティ評価(レーティング)における世界的なリーディングカンパニーです。1200 万超の組織を継続的に評価する独自のプラットフォームを展開しており、その評価基準は自社のリスクマネジメント、サプライチェーンリスクマネジメント、サイバー保険の料率算定などに活用されています。

数多くのグローバル企業をはじめ、政府機関、金融機関、サプライチェーンのリスク管理などで広く採用されており、客観的で信頼性の高いセキュリティスコアを提供することで、世界中のサイバーリスク削減に貢献しています。

- 日本法人社名：SecurityScorecard 株式会社(セキュリティスコアカード)
本社所在地：東京都千代田区丸の内一丁目 1 番 3 号
代表取締役社長：藤本 大
- WEB サイト：<https://securityscorecard.com/>

● 第 30 回日本医療情報学会春季学術大会へ出展

フューチャーセキュアウェイブは、第 30 回日本医療情報学会 春季学術大会に出展いたします。
弊社ブースでは伴走型セキュリティ支援サービス『SECUREWAVE Partner』をご紹介、本リリースの新機能 セキュリティスコア機能についてもご案内いたします。ぜひご参加、及び弊社ブースへのお立ち寄りお待ちしております。

第 30 回日本医療情報学会春季学術大会(シンポジウム 2026 宇都宮)

<https://jami2026symp.org/>

会期:2026 年6月 11 日(木)~13 日(土)

会場:[ライトキューブ宇都宮](#) (栃木県宇都宮市)

■ お問い合わせ先

フューチャーセキュアウェイブ株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎二丁目 9 番 3 号 大崎ウエストシティビル

電話番号:03-5634-7655

本リリースに関するお問い合わせ:press@securewave.co.jp

Web サイト:<https://www.securewave.co.jp/>

※フューチャー株式会社(東証プライム:4722)は持株会社です。

(http://www.future.co.jp/company_profile/future_group/)